



国際理解セミナー ブルガリア共和国

2019年11月26日（火）船橋フェイスビルのきららホールで当協会主催の第14回国際理解セミナーが開催されました。今回のメインスピーカーは駐日ブルガリア共和国特命全権大使ボリスラフ・コストフ様で、夫人を同伴され親日ぶりが伺われました。

大使はブルガリア共和国の文化、観光、経済、歴史などについて話され、スクリーンには世界遺産の一つリラ修道院をはじめ美しい風景が映されました。ヨーグルトは料理やデザートに幅広く使われ、食卓に欠かせない物であり、日本で販売されているブルガリアヨーグルトの製造開始には国も応援したとのこと。ヨーグルト以外にワインとバラも特産品であることを

強調されました。また、元大関琴欧州の話題も出て、巧みな通訳と相まって参加者は講演を大に楽しんだ様子でした。

続いて、二人のブルガリアからの留学生がショートスピーチで、流暢な日本語を披露し、一人は季節の行事、もう一人は料理の紹介と全く分野の違う話で、大変好評でした。

最後はグループKOGA様による、テンポが速く複雑な動きのブルガリア民族舞踊が披露され、更にブルガリアへの興味が高まったのではないのでしょうか。

（国際理解セミナー担当ボランティア 中川純子）



留学生によるブルガリア料理の説明



ボリスラフ・コストフ大使



グループKOGA様による民族舞踊

日本語学習支援者養成講座開催

2019年10月1日から11月19日までの14回、大型台風を避けながら養成講座が行われ、22名の新しい日本語学習支援ボランティアが誕生しました。終了後早速各教室に配属になり、活動を開始した受講者から感想を聞きました。

日本語学習支援者養成講座を終えて

一度しかない人生…私にも、何か出来ることがあるはず!そんなことを日々考えながら、この日本語学習支援者養成講座に参加させて頂いておりました。そんな時、まず私の目に入って来た光景には、“親切な勇氣”を持っている方々がここにいる。しかも、私よりは、年齢的には、先輩の方々。素直に、すごいなあ!と、思いました。



宿谷先生の講義を聴く熱心な受講生

そして、私に次に感動をあたえてくれた人たち…それは、この日本語教室に通われている、世界各国からの受講者の方々です。

私は環境的に、幼少期から世界各国の人々とお会いする機会がありました。しかし長く日本に居て忘れていた感情…笑顔、感謝、そして全てへの愛…を素直に表現出来る受講者の方々に会いました。毎回教室でお会いする度に以前のピュアな気持ちを思い出させてくれました。

人は何の為に学び、生きるのでしょうか。

私は、たくさんの受講者の方々と共に、日本語学習を通して、一緒に考え、学び、日本のことをお伝え出来たらと、思っております。

(泰道由里香)



嘉規会長から修了書の授与

日本語学習支援者ブラッシュアップ講座開催

鶏が先か卵が先か

みなさんは外国語を学ぶとき、文法がわからないと覚えられないタイプですか、それとも「こんなとき、どう話したらいいか」から覚えたいタイプですか。

2月5日と15日の2回、日本語教室で活動中のボランティア向けブラッシュアップ講座が開催され、各回約45名の参加者が受講しました。1回目は金子広幸先生、2回目は宿谷和子先生にお話を伺いました。

今回のテーマは「覚えた日本語で何ができるか(Can-do)」という考え方。

その中で金子先生は、文法が先か実用が先かという問題をとりあげ、「私は鶏が文法で、卵が実用だと思っています。卵が先、つまり実用が先ということです。人間社会で使う以上は、やっぱり状況が先に伴っていないと、文法の意味はないと思うんです。文法はあくまでも学習を助ける副産物だから。」とおっしゃ

いました。誘いを丁寧に断りたい時の会話の流れ、遅刻をお詫びして待ってもらう場面の流れなどを実際にみんなで考えました。講座後、私も文法の知識はいざというときまでしまっておこうと改めて思いました。

(日本語学習支援ボランティアK・U)



金子先生のお話を聴く受講生

実践ミニ英語講座 を受けて



ここ数年、市内でも多くの外国の方を見かけるようになり、「話が出来たら楽しいだろうなあ」という思いが強くなっていました。そのような中、「実践ミニ英語講座」の案内メールを見て、「場所も近いし、挑戦してみよう!」と思い立ち、申込みをしました。

受講生は7名で、先生は女性のGIZEM先生でした。何を質問されているのかわからないのでは…と最初は不安だったのですが、先生の明るさに緊張も解けて、気楽に発言や質問もすることができました。道案内の言い方を学んだ際には、みんな

で地図を見ながら説明をしあったり、毎回楽しく、あっという間の1時間半でした。

私の拙い英語でも言いたいことが伝わっているという感動は38年生きてきて初めてで、本当に毎週日曜日の授業が楽しみでした。

今回、休講になってしまっても残念です。早くコロナウイルスの問題が収束し、先生や受講生の皆さんと再会できる機会が来ることを楽しみに、自己学習を継続します。ありがとうございます。

(中村紘章)



講師紹介

このコースで英語を教える機会を与えてくださりFIRAに感謝しています。皆さん一生懸命頑張っていて、とても楽しいクラスでした。私のクラスが皆様の役に立つことを願っています。

(ギゼム アキユレック)

お知らせ

実践ミニ英語講座 受講者募集

ご好評につき、ゴールデンウィーク明けから英語講座を開催します。英語は習ったけれど声に出す自信がないという方は是非ご応募ください。

日 時：5月10日～7月12日
毎週日曜日 10:00 - 11:30
全10回

場 所：協会サロン 南本町3-9
定 員：10名 5名以上で開催します。

受 講 料：¥10,000 (協会会員)
¥12,000 (非会員)
テキスト代別

お申し込み：協会事務局 (firaoffice@gmail.com) まで住所・氏名・連絡先 (電話番号、e-mail)・会員/非会員を ご連絡ください。受講確認のお知らせをします。

募 集

協会では、様々なボランティアを募集しています。得意な分野がある方、日々の生活を豊かにしたいと考えている方は、無償ですが、参加してみませんか。

◎協会ニュース編集部員

7月、11月、3月の年3回、協会のイベントの取材・報告、募集、お知らせなどを編集、印刷校正。

◎ようこそ・ふなばし編集部員

6月、9月、12月、3月の年4回発行の外国人住民向けの情報紙、市からのお知らせや季節の話題などを編集、印刷校正。

◎ようこそ・ふなばし翻訳部員

英語・中国語・日本語の原文をいっしょに制作しながら外国人の視点を取り入れていきます。

◎料理教室コーディネーター

年3回くらい、日本人向け外国料理講座、外国人向け日本料理講座を企画実施します。

◎外国語講座コーディネーター

外国語講座の企画運営。(1講座10回のコースを年6講座程度企画運営します)

◎外国語講座の講師 (外国の方募集 *有償)

1講座10人くらいの受講生に簡単な外国語を教えます。

◎国際ナショナルフェスティバル実行委員

毎年10月最後の日曜日の国際ナショナルフェスティバルに向けて企画運営をします。

◎メールマガジンに登録しませんか

協会では、ニュースでのお知らせ以外にいろいろなイベントを開催します。ホームページを定期的にチェックしない方も、メールマガジンなら直接、タイミングよくご案内が届きます。

〈登録方法〉

- 1 ホームページのトップページにある「メールマガジン登録をおねがいします」の記事から登録してください。

ホームページ <http://www.fira.jp/>



- 2 こちらからも登録できます→



高校生 夏休み 研修派遣

姉妹都市であるアメリカ合衆国・ハイワード市へ、市内在住の高校生10人程度を派遣します。

今年も7月18日から26日までの9日間で計画しています。

昨年は多くの応募を頂き、その中から選考された10人は、帰国後も国際ナショナルフェスティバルへの参加など、若い感性を生かしながら協会の事業に関わっています。

次代を担う高校生のたくさんの応募をお待ちしております。募集は4月1日発行の『広報ふなばし』、協会ホームページで開始します。

お 知 ら せ

令和2年度総会を開催します

令和元年度の事業報告及び令和2年度の事業計画、その他の議案を審議し、決定するため下記のとおり総会を開催します。なお、総会に諮る議案は、後日会員の皆さんに送付します。

日 時 令和2年5月12日(火) 午後2時30分から
会 場 商工会議所6階ホール
懇 親 会 午後4時30分から

令和2年度会費納入のお願い

協会の会費は年度会費です。令和2年4月から令和3年3月までの会費を、令和2年4月25日(土)までに納入をお願いします。

〈年会費〉 法人・団体 1口10,000円
一般 1口2,000円
学生 1口1,000円

※2口以上の場合は、お手数ですが通信欄への口数記入にご協力をお願いします。

〈振込先〉

ゆうちょ銀行 口座番号記号 00170-7-57755
加入者名 ふなばしこくさいこうりゅうきょうかい 船橋市国際交流協会

千葉銀行 船橋市役所出張所

口座番号 普通3018415
口座名義人 ふなばしこくさいこうりゅうきょうかい 船橋市国際交流協会
会長 かきひろし 嘉規洋